

中野市成人式

日時 5月4日(月)(祝) 午前9時30分受付開始
 会場 中野市市民会館
 対象 1999(平成11)年4月2日～
 2000(平成12)年4月1日生まれ

住民登録のある対象者には3月中に案内状を送付します。
 住民登録がない対象者も出席できますので、中央公民館
 までご連絡ください。



【実行委員会の活動】

- 第1回実行委員会 2019年12月6日
委嘱式、写真撮影、役割決定
- 第2回実行委員会 2020年1月8日
案内状のデザイン、テーマの決定
- 第3回実行委員会 2月7日
抽選会の企画、司会者決定
- 第4回実行委員会 3月4日
成人を祝うビデオの撮影
- 第5回実行委員会 4月上旬予定
抽選会の景品、進行方法の決定
- 第6回実行委員会 5月3日予定
リハーサル



▲「皆さんに楽しんでいただける成人式にするためにどうしたらいいか、考える過程を楽しみながら準備しています」と成人式実行委員の皆さん。

▶ 恩師のビデオ撮影。
「久しぶりに先生に会って感動しました。」



文化 なかの

公民館報
No.180
(通巻 No.712)

ふるさと歴史

水害常襲地 牛出村名主・五左衛門の配慮

牛出村は江戸時代を通じて水害常襲地かつ皆畑村で、寛保2年(1742)の大満水では全戸(21戸)流出、死者8名という大惨事を被り、住居替えをしている。この体験は住む人の中に生々しく引き継がれているのである。

というものであった。讓渡証の加判人は、中野村忠兵衛、同善右衛門、牛出村名主五左衛門の3名の扱人である。五左衛門は自村と同じような水害常襲、皆畑・大俣村が置かれている立場を十二分にわかっていった。

文政2年(1819)、七瀬・大俣両村入会秣山、字東原の開発をめぐり、同秣山を新開するようにとの代官所の申し渡し契機となり、訴訟問題に発展した。訴訟問題は全て代官所で解決するというのではなく、紛争当事者が解決を第三者の調停にゆだね和解することが多かった。調停者は扱人と呼ばれ、当事者と地縁的結合が深い村の有力者・村役人などがあつた。

大俣村が七瀬村へ金を渡す際、大俣村はこれから諸雑費がかさむから、25両のうち1両はそれにあて、24両を渡し本証に25両とするよう提案。当時牛出村は栗林・片塩・吉田・大俣各村と広域近隣村々の協力をねらいとする五カ村連合を組んでいた。大俣村と五カ村連合を組む、ほかならぬ牛出村五左衛門だからこそその提案であり、彼の真意がわかるので、双方の了解が得られた。

大惨事に遭遇し、わが身の受けた苦難の体験からほとぼり出た五左衛門の行為であった。

このときの決着は、大俣村一村にて開発、その代償として大俣村は七瀬村へ25両払う

松沢邦男



今月の伝言板

※「今月の伝言板」の講座の受講には、申し込みが必要となります。下記の連絡先にご連絡ください。

豊田公民館

スイーツソープを作ろう

期日 3月24日(火)
 時間 午後1時30分～3時
 内容 せっけん粘土を使ってスイーツソープを作ります。
 定員 15人
 申込期限 3月16日(月)
 材料費 500円
 持ち物 粘土板



足裏健康法 リフレクソロジー体験

期日 4月17日(金)
 時間 午後1時30分～3時
 内容 自分で足裏を刺激することにより、健康維持やリラックスを促します。
 定員 15人



■中央☎ (22) 2691 ■北部☎ (26) 0677 ■西部☎ (23) 1024 ■豊田☎ (38) 2922

大人の音読講座

アンチエイジング・リラックス効果



2月9日と17日の2回に渡り、中央公民館で中野市出身のフリーアナウンサー、草田道代さんを講師に迎え「大人の音読講座」を開催しました。

この講座は音読や群読の実践を通して声・喉・肺の老化予防や免疫力アップ、脳の活性化をはかる内容で、受講者からは「声を出す楽しさ、心地よさを知ることができた」「体が温まった。家でも続けたい」といった声がありました。

お知らせ

書道展の作品募集

第39回市民書道展の作品を募集しています。
 対象 小学生以上
 期限 3月23日(月)
 提出方法 中央公民館にある出品申込書に記入しご提出ください。
 ※作品の搬入は3月30日(月)の午後2時までをお願いします。

敷地内禁煙

健康増進法の改正に伴い、全ての公民館は4月1日から禁煙となります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

